

プロジェクトマネジメント学科

■試験概要

1. プロジェクトマネジメントに関する演習（60分程度）

演習内容 ①まずプロジェクトマネジメントに関する基本的な知識について説明します。これは大学に入ってから講義を正しく理解することができるかどうかを判断するものです。基本的な内容から説明しますので、特に予備知識が必要ということはありません。説明の間は、メモをとることができます。

②計画立案に関する演習

受験生に身近なテーマについて、計画を立ててもらいます。ここでは、プロジェクトマネジメントに関する基礎的な手法を紹介し、それに基づいて作業をしてもらいます。作業の方法については、①で説明しますので、手法に関する事前の知識は前提としていません。必要な文具等はすべて会場に用意してあります。

2. グループ面接（30分程度）

面接内容 ①自己評価理由について

②プロジェクトマネジメント学科の志望理由

③大学入学前の勉学、活動について

④大学入学後に取り組みたいこと、その取り組みを踏まえた自分の将来像

⑤プロジェクトマネジメント学科の学生としての適性

⑥課題演習に関する感想と評価

■当日の出題内容

演習課題

指定された事例をプロジェクトと見立て、(1) ワークパッケージをできるだけ多くバランス良く作成し、(2) 分析要素に印をつけて下さい。

※「ワークパッケージ」については当日の演習のなかで説明があります。特に予備知識を必要とするものではありません。下記は、資料を一部抜粋したものです。

